

家畜衛生情報 No. 5

令和4年9月28日

上北地域県民局地域農林水産部 十和田家畜保健衛生所
上十三地区家畜衛生推進協議会
(一社)青森県畜産協会

0176-23-6235 (FAX 0176-23-3044)
0176-25-2362 (FAX 0176-24-3888)
017-722-4331 (FAX 017-731-1196)

野生動物の侵入防止対策の徹底をお願いします！

野鳥でのウイルス検出状況

- 9月23日 韓国の野鳥におけるH5亜型鳥インフルエンザウイルス※が検出されました。
- 9月26日 神奈川県伊勢原市の死亡野鳥でA型鳥インフルエンザウイルス※が検出されました。 ※いずれも高病原性かは未確定

昨シーズンの発生を踏まえると、今後、我が国へ飛来する渡り鳥が本病のウイルスを保有している可能性が高く、 **厳重な警戒が必要です！**

農場を守るための重要点検項目

10月からFAXでお知らせしますので、
毎月の定期点検の報告をお願いします。

➤ 衛生管理区域での徹底事項

- ・ 区域立入時の手指消毒
- ・ 区域内専用の衣服及び靴の設置・使用
- ・ 区域立入時の車両消毒等

➤ 家きん舎での徹底事項

- ・ 鶏舎立入時の手指消毒
- ・ 鶏舎ごとの専用の靴の設置・使用

➤ 野生動物や害虫対策での徹底事項

- ・ 野生動物侵入防止のネットの設置、点検及び修繕
- ・ ねずみ及び害虫の駆除



高病原性鳥インフルエンザを疑う症状が見られたら 速やかに家畜保健衛生所へ！

HPAI（高病原性鳥インフルエンザ）を疑う症状

- ・ 急激に死亡する鶏の数が増えた
- ・ 過去3週間の死亡率と比べて、死亡率が2倍以上になった
- ・ 5羽以上まとまって死亡している
- ・ まとまって嗜眠・沈うつ状態になっている（写真1・2）
- ・ 皮下出血がある（写真3）
- ・ トサカや肉垂が暗青色に変化した（写真4）
- ・ 急激に産卵率が低下した



写真1. 感染し、元気をなくした鶏（真瀬昌司原画）



写真3. 脚部の皮下出血（真瀬昌司・谷村信彦原画）



写真2. 突然の沈うつ、すぐ死亡（山口県提供）



写真4. 宮崎株実験鳥 肉垂のチアノーゼが見られる
（動物衛生研究所提供）

十和田家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235(平日) 携帯 090-6453-7023(休日・夜間)

ホームページ

十和田家畜保健衛生所

検索